

| | | | |
|--------|--|-----|---------|
| コース名 | 中小企業のためのIT課題解決講座—身の丈に合ったIT活用・IT投資を見極め、実現する— | | |
| 研修のねらい | <p>技術やサービスの進化でIT活用が容易になる一方、業界の複雑化・細分化が進み、IT人材の不足する中小企業では自社に最適なIT投資の判断が困難になっています。そのため中小企業のIT責任者には、技術の専門性ととも経営戦略に沿ったIT戦略立案の能力が一層求められています。</p> <p>本研修では、最新の技術動向や投資成功・失敗事例からIT活用の基本を理解した上で、経営戦略にあったITの選択や適正な投資規模の考え方を学びます。また専門家のアドバイスとインターバル期間を活用して、自社のIT戦略の立案に取り組みます。</p> | | |
| 研修の特長 | <ul style="list-style-type: none"> 最新動向や事例から、自社IT課題の解決の方策を学びます。 専門家のアドバイスを受けながらIT戦略立案に取り組んで、IT戦略立案プロセスを学びます。 失敗のリスクを下げるIT投資の考え方を学びます。 | | |
| 注記事項 | <ul style="list-style-type: none"> 受講前の事前準備が必要になります。(準備物は受講決定後に連絡します。) インターバル期間中に自社IT戦略立案の宿題があります。 短期間でより現実的な課題解決を目指すため、複数名での受講をお勧めします。 | | |
| 研修期間 | 2017年10月18日(水曜)～2018年2月15日(木曜)(6日間) (詳細)2日間×3回(6日間) 第1期 2017年10月18日(水曜)～10月19日(木曜) 第2期 2017年11月28日(火曜)～11月29日(水曜) 第3期 2018年2月14日(水曜)～2月15日(木曜) | | |
| 受講対象者 | 経営者・経営幹部 ・システム部門の責任者の方 ・経営のIT活用を検討している経営陣の方 ・IT投資の失敗を避けたいIT推進担当の方 | 定員 | 20名 |
| | | 受講料 | 50,000円 |

| 月 日 | 時 間 | 科 目 | 講 師 | 内 容 |
|---|---------------|----------------------------------|---|--|
| 10月18日(水曜) | 9時20分～9時40分 | オリエンテーション | 担当職員 | |
| | 9時40分～12時40分 | IT活用の意義と必要性 —IT担当者が抱える悩み— | 鬼澤 健八 一般社団法人千葉IT経営センター 理事 野村 真実 一般社団法人千葉IT経営センター 代表理事 堀 明人 一般社団法人千葉IT経営センター 理事 山本 一郎 一般社団法人千葉IT経営センター 登録コンサルタント 並木 博 一般社団法人千葉IT経営センター 登録コンサルタント | 昨今のIT活用の実態を理解した上で、IT活用の意義と必要性を学びます。また、自社のIT活用が抱える課題や悩みを振り返り、研修受講の目的を確認します。 ・IT活用のトレンド ・中小企業におけるIT化の現状と課題 ・IT担当者が抱える悩み(発表) |
| | 13時40分～15時40分 | 中小企業のIT経営事例 | 野村 真実(前掲) | 積極的なIT経営の推進で成長している中小企業の事例から、自社のIT活用のヒントを学びます。 ・経営に活かすIT活用の事例 ・事例からの気づき(演習) |
| | 15時40分～16時40分 | IT戦略立案のねらい | 鬼澤 健八(前掲) | 「IT戦略企画書」の概要説明を通じて、IT戦略を立案する目的を再確認します。 ・IT戦略立案の目的 ・経営戦略とIT戦略の関係性 ・「IT戦略企画書」とは |
| 10月19日(木曜) | 9時20分～10時50分 | 企業経営の基礎知識 | 野村 真実(前掲) | 経営者とIT戦略を議論する上で知っておきたい企業経営の基礎を学びます。 ・環境分析の考え方 ・フレームワークの活用法 ・経営者の視点 ・自社の経営環境の分析(演習) |
| | 10時50分～12時20分 | ビジネスモデルとIT投資判断 | 堀 明人(前掲) | ビジネスモデルによる事業環境と収益構造の整理の仕方を理解した上で、IT活用による業務の変革とIT投資の判断ポイントを学びます。 ・ビジネスモデルとバリュー・チェーン ・営業・生産・会計業務におけるIT活用 ・自社の事業環境の分析(演習) |
| | 13時20分～15時20分 | 最新のIT事情 —先端技術と身近なIT活用— | 堀 明人(前掲) | ビジネスに変革を生む先端技術や、身近なIT活用を学び、自社へのIT活用の可能性を考えます。 ・IoT、機械学習/AIの可能性 ・クラウド活用の進展 ・最新のWebマーケティング事情 |
| | 15時20分～16時20分 | 自社IT戦略の立案①(演習) —自社の経営課題とIT課題— | 鬼澤 健八(前掲) 野村 真実(前掲) 堀 明人(前掲) 山本 一郎(前掲) 並木 博(前掲) | ここまで学んだことを活かして、自社のIT活用を推進するための「IT戦略企画書」作成に取り組みます。 ・「IT戦略企画書」とは ・自社の経営課題の整理 ・IT活用の目標設定 ・自社のIT経営環境の分析 ・インターバル期間の課題確認 |
| インターバル期間1 (宿題:①経営課題の優先順位を社内を確認、②現状のIT活用の再確認、③「IT戦略企画書」(ラフ版)の作成) | | | | |

| | | | | |
|---|---------------|---|---|---|
| 11月28日(火曜) | 9時20分～10時50分 | 自社IT戦略の立案②(演習) —発表と相互アドバイス— | 鬼澤 健八(前掲) | <p>インターバル期間で作成した「IT戦略企画書」(ラフ版)を発表し、受講者同士でのアドバイスと講師からのフィードバックを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「IT戦略企画書」作成の進捗確認(発表) ・相互アドバイスとフィードバック |
| | 10時50分～12時20分 | IT導入のポイント —開発手法と業務プロセスの見える化— | 山本 一郎(前掲) | <p>要件定義や業務の見える化の重要性を理解した上で、システム開発手法とITサービス、業務分析について学びます。また、システムに蓄積されるデータの価値とその活用法を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・開発プロセスと手法 ・ITサービスのメリット・デメリット ・要件定義とRFP(提案依頼書) ・業務分析(DMM)と改善視点(ECRS) ・経営判断に活かすデータ活用 |
| | 13時20分～14時20分 | | | |
| | 14時20分～16時20分 | IT運用のポイント —保守運用とセキュリティ対策— | 並木 博(前掲) | <p>システムの安定稼働の重要性を理解した上で、保守・運用検討の際の留意点や、情報セキュリティ対策の取組み方を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ランニングコストの捉え方 ・安定稼働のための保守・運用 ・情報漏えい問題とセキュリティ対策 ・自社の情報セキュリティ診断(演習) |
| 11月29日(水曜) | 9時20分～12時20分 | 経営戦略とアクションプラン | 堀 明人(前掲) | <p>戦略と計画の紐付けの仕方を理解した上で、ケース演習を交えて、戦略マップの作り方を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バランススコアカードと戦略マップ ・アクションプランの考え方 ・IT化のストーリーの描き方(ケース演習) |
| | 13時20分～16時20分 | 自社IT戦略の立案③(演習) —IT投資効果とアクションプラン— | 鬼澤 健八(前掲) 野村 真実(前掲) 堀 明人(前掲) 山本 一郎(前掲) 並木 博(前掲) | <p>ここまで学んだことを活かして、「IT戦略企画書」のブラッシュアップに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT投資対効果の捉え方 ・戦略マップによるストーリー展開 ・全体戦略と個別アクション ・講師との個別面談 ・インターバル期間の課題確認 |
| インターバル期間2 (宿題:①「IT戦略企画書」(第2版)の作成、②自社のセキュリティレベルの再確認、③個別課題への対応) | | | | |
| 2月14日(水曜) | 9時20分～12時20分 | 自社IT戦略の立案④(演習) —発表と相互アドバイス— | 鬼澤 健八(前掲) | <p>インターバル期間で作成した「IT戦略企画書」(第2版)を発表し、受講者同士でのアドバイスと講師からのフィードバックを行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「IT戦略企画書」作成の進捗確認(発表) ・相互アドバイスとフィードバック ・IT戦略の立案と実行のポイント |
| | 13時20分～16時20分 | 自社IT戦略の立案⑤(演習) —IT戦略企画書の作成— | 鬼澤 健八(前掲) 野村 真実(前掲) 堀 明人(前掲) 山本 一郎(前掲) 並木 博(前掲) | <p>「IT戦略企画書」のブラッシュアップに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「IT戦略企画書」の作成 ・講師との個別面談 |
| 2月15日(木曜) | 9時20分～12時20分 | IT戦略推進のポイント —プロジェクトマネジメントとコミュニケーション— | 鬼澤 健八(前掲) 野村 真実(前掲) 山本 一郎(前掲) | <p>IT戦略の実行が上手く進まない要因を理解した上で、プロジェクトマネジメントの基本や関係者とのコミュニケーションの取り方を学びます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT戦略推進が失敗する理由 ・プロジェクトマネジメントの基礎 ・現場に受け入れられるIT導入とは ・IT戦略実行に向けた課題整理(演習) |
| | 13時20分～15時20分 | 自社IT戦略の立案⑥(演習) —IT戦略実行策の検討— | 鬼澤 健八(前掲) 野村 真実(前掲) 堀 明人(前掲) 山本 一郎(前掲) 並木 博(前掲) | <p>「IT戦略企画書」のブラッシュアップに取り組みます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「IT戦略企画書」の作成 ・IT戦略実行のための課題対応 ・講師との個別面談 |
| | 15時20分～16時20分 | IT戦略の実践に向けて | 野村 真実(前掲) | <p>研修のまとめとして、IT戦略の実践に向けてIT担当者が向き合う課題と今後の取組みを整理します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・IT戦略実践に向けて(発表) ・IT担当者が抱える課題への対応 |
| | 16時20分～16時30分 | 修了証書授与 | 担当職員 | |

| 講師氏名 | 略 歴 |
|--|--|
| 鬼澤 健八 (おにざわ たけや) 一般社団法人千葉 IT経営センター 理事 | ミサワホーム(株)での20年間で営業、経理、監査、経営企画、IT企画を経験後、(財)千葉県産業振興センターのITアドバイザーを経由し、「おにざわIT経営支援オフィス」として独立開業。会社勤務時代の経験をもとに、中堅・中小企業に特化して、経営戦略策定から細やかな業務改善までを対応している。指導と言うより、企業と一緒に解決する水先案内スタイルで、企業内に継続改善の風土が残ることを目指している。支援企業6社が経済産業省主催「IT経営実践企業」に認定。 中小機構/登録アドバイザー、千葉県産業振興センター/登録専門家、ミラサポ登録専門家。 |
| 野村 真実 (のむら まさみ) 一般社団法人千葉 IT経営センター 代表理事 | ITCインストラクター、MBA(経営学修士)。日本ユニシス(株)で17年SE、PM業務に従事。その後3年間、社内ベンチャーで新サービスに携わった後、独立。千葉県を中心に地域活性化のためのIT利活用に関する公的プロジェクトの企画立案・実施に関与。「経営者のやるべきことは『会社の仕組み作り』である」をモットーに、経営参謀やIT顧問として中小企業の支援の実績も多数。基本的に一度支援を開始すると、終わりのない長い付き合いになるのが特徴。 中小機構/登録アドバイザー、千葉県産業振興センター/登録専門家、ミラサポ登録専門家。 |
| 堀 明人 (ほり あきひと) ITコーディネータ 一般社団法人千葉 IT経営センター 理事 | 情報通信業界で20年超、システム・マーケティング・営業と一貫して企画畑を歩む。英国勤務時代に自分らしく生きる英国人のライフスタイルに共感し、2007年独立。「ITは、上手に使いえば多くの人々、社会をもっと幸せにできる」という考えで、インディペンデント・コントラクターとしてプロダクトマーケティング業務の個人請負、中小企業へのIT活用の支援、研修、取材を行うかたわら、我孫子市でブルーベリー観光農園を運営する「半農半コンサル」。企業の良さを徹底的に伸ばす支援を得意とする。 千葉県産業振興センター/登録専門家、東京商工会議所/WEB戦略パートナー、ミラサポ登録専門家。 |
| 山本 一郎 (やまもと いちろう) 一般社団法人千葉 IT経営センター 登録コンサルタント | 情報通信業界に20年在籍。買収・合併・提携といった激しい波の中で「ITをいかに迅速な経営判断・意思決定に活用するか」が重要であると痛感。2013年に「ITコーディネータ」を取得し、2014年に「山本IT経営支援オフィス」として独立起業。 クラウド、モバイルといった身近なITを上手に活用して、企業とそこで働く方を元気にできる“サポーター”となるべく活動中。 中小機構関東/経営相談窓口アドバイザー、千葉県産業振興センター/登録専門家、西武信用金庫/IT活用サポート事業派遣専門家、ミラサポ登録専門家。 |
| 並木 博 (なみき ひろし) 一般社団法人千葉 IT経営センター 登録コンサルタント | NEC系列会社でプログラマー・SEとして勤務後、インターネット通信販売会社にてシステム担当兼従業員代表として売上を入社時の約20倍まで伸ばす。その後、九十九里町商工会でIT推進員、経営再建支援相談員として勤務。通算訪問企業数は122社。2013年に「ITコーディネータ」を取得し、「なみきIT経営支援オフィス」として独立。 WebサイトやECサイトの活用・企画、業務プロセス再構築やシステム開発・保守を中心にIT活用全般を支援中。 千葉県産業振興センター/登録専門家、千葉県商工会連合会/登録専門家、東京商工会議所/WEB戦略パートナー、ミラサポ登録専門家。 |

29年度コース別受講申込書 (FAX)

FAX.042-590-2685

★この申込書は当校で受領後、受講者情報右欄の受付状況を記載し、折り返しFAXいたします。必ずご確認ください。

中小企業大学校 東京校長 殿

年 月 日

| | | | | | | | |
|-----------|--|----------|-----------|---------------------------|---|--------------|---------|
| フリガナ | | | | 代表者役職 | | | |
| 会社名 | | | | 代表者氏名 | | | |
| 所在地 | 〒 都道府県 | | | | | | |
| TEL | | | | FAX | | | |
| 業種 | E.製造業 I-1.卸売業 I-2.小売業 R.サービス業 D.建設業 G.情報通信業 H.運輸業 M.旅館業 Z.その他 具体的に() | | | 業種分類 (製造業のみ○印をおつけください) | 9.食品 10.飲料 11.繊維 11.衣料 12.木材 13.家具 14.紙 15.印刷 16.化学 17.石油 18.プラスチック 19.ゴム 20.皮革製品 21.窯業 22.鉄鋼 23.非鉄金属 24.金属製品 25.はん用機械 27.業務用機械 28.電子部品 29.電気機械 30.情報通信機械 31.輸送用機械 32.その他製造業 | | |
| 主要取扱品目 | | | | 資本金 | 万円 | 従業員数 | 人 |
| 東京校での受講実績 | ある(経営後継者・経営管理者・工場管理者養成コース・その他研修) ・ない ※↑受講実績のある方は、どの研修を受講された経験があるか○をしてください。 | | | 東京校メルマガ発行時の送信可否 | 可 ・ 不可 | | |
| 研修情報の入手先 | 1.ダイレクトメール 2.研修ガイド 3.ホームページ 4.受講者の紹介 5.商工団体等 6.金融機関 7.新聞・雑誌 8.テレビ・ラジオ 9.区市等の機関紙 10.展示会等 11.その他() | | | | | 人材育成計画作成への関心 | ある ・ ない |
| 事務連絡担当者 | フリガナ 氏名 | 部署 役職 | 担当者E-mail | | | | |

| | | | |
|--------|--|--------|-----|
| 受講コース名 | | コースNo. | No. |
|--------|--|--------|-----|

| | | | | | | | |
|--------|--|----|----------|--|----------|---------------------------------------|---|
| 受講者情報① | フリガナ | 年齢 | 性別 | 部署 | 受付状況① | 受講いただけます | |
| | 氏名 | 歳 | 男・女 | 役職(役職を記載の上該当区分に○) (代表者・役員・管理者・管理者候補等) | | 受講決定通知兼振込依頼書を開講の約1ヶ月前に連絡担当者様へ発送いたします。 | |
| | 受講者E-mail | | | | | キャンセル待ち | |
| | 【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。概要箇所の○印にチェックを入れてください。 | | | | | 番です | |
| 入寮する | ○ | ⇒ | 入寮日 | ~ | 退寮日 | キャンセルが発生次第、ご連絡いたします。 | |
| | | | 研修開始日 | ○ | 研修終了日 | | ○ |
| 入寮しない | ○ | | 研修開始日の前日 | ○ | 研修終了日の翌日 | | ○ |

| | | | | | | | |
|--------|--|----|----------|--|----------|---------------------------------------|---|
| 受講者情報② | フリガナ | 年齢 | 性別 | 部署 | 受付状況② | 受講いただけます | |
| | 氏名 | 歳 | 男・女 | 役職(役職を記載の上該当区分に○) (代表者・役員・管理者・管理者候補等) | | 受講決定通知兼振込依頼書を開講の約1ヶ月前に連絡担当者様へ発送いたします。 | |
| | 受講者E-mail | | | | | キャンセル待ち | |
| | 【入寮申し込み】必ず受講者本人にご確認をお願いします。概要箇所の○印にチェックを入れてください。 | | | | | 番です | |
| 入寮する | ○ | ⇒ | 入寮日 | ~ | 退寮日 | キャンセルが発生次第、ご連絡いたします。 | |
| | | | 研修開始日 | ○ | 研修終了日 | | ○ |
| 入寮しない | ○ | | 研修開始日の前日 | ○ | 研修終了日の翌日 | | ○ |

- 1) 太枠内の該当箇所に○印をおつけください。また、入寮希望の有無・入退寮日につきましては、受講予定者本人にご確認をお願いします。
- 2) 入寮された場合の部屋割りについては、受入人数の都合で、ご希望に添えない場合があります。
- 3) より多くの企業の皆様にご受講いただきたいために、原則として1コースあたり社2名様までのお申し込みとさせていただきます。(一部コースを除く。詳しくは研修概要をご覧ください。)なお、2名様をこえる場合はキャンセル待ち扱いとなります。
- 4) 次のコースの申込書は別様式ですので、専用パンフレットをご請求下さい。「経営後継者研修」「経営管理者研修」
- 5) 受付状況がキャンセル待ちの場合、キャンセルが発生しだいご連絡いたします。受講可能な場合には、「受講決定通知兼振込依頼書」を事務連絡ご担当者様へ発送いたします。
- 6) 複数コースお申込みされる場合、申込書はコピーしてご利用ください。

個人情報の保護について 個人情報保護法に定義されます個人情報に該当する情報については、中小機構内で実施する事業で使用させていただきます。当該個人情報の第三者(業務委託先を除く)への提供または開示はいたしません。ただし、お客様の同意がある場合および、法令に基づき要請された場合については、当該個人情報を提供できるものといたします。

大学校使用欄

| | | | | |
|--|--|--|--|--|
| | | | | |
|--|--|--|--|--|